

**講座紹介**

講座名	<p><b>「ものづくりに必要な技術を体験しよう」</b> by 円陣スペースエンジニアリングチーム</p>	
内容	<p>私たちの生活にはたくさんの便利なもので溢れているますが、それは一体どうやって作られているのでしょうか。ものを作るために基本的な技術を知るとはとても重要です。人工衛星を開発する先進の技術をもったエンジニア集団が講師となって、ものづくりの楽しさと難しさを技術の観点から伝えます。開発現場の様子もぜひ色々聞いてみよう。講座の最後には金属プレートでできた特製の受講認定書が渡されます。</p>	
日 ち	<p>1回目 2020年12月30日(水) 2回目 2021年2月7日(日)</p>	
時間	<p>14:00～(講座は約60分)</p>	
対象	<p>1回目 小学校高学年～中学生(推奨) 2回目 中学生～高校生(推奨)</p>	
定員	<p>18席</p>	
講座料	<p>無料(展覧会へご入場されている方が対象です。講座のみは受けられません。)</p>	
参加方法	<p>事前予約制 ※ 予約フォームから事前にお申込みをお願いします。 ※ 新型コロナウイルス感染予防のため、当日はマスク着用、手指の消毒のご協力をお願いいたします。講座の前に検温をさせていただきます。体調のすぐれない方はご来場をお控えください。</p>	
講師	<p><b>NPO 法人円陣スペースエンジニアリングチーム (e-SET)</b> ＜講師メンバー＞ 伊藤 慎二(オガワ機工株式会社取締役副社長)、津留崎 泰兆(有限会社津留崎製作所代表取締役)、馬場 勝大(有限会社馬場鉄工取締役)、村井啓二(株式会社村井工機代表取締役社長)、松原 信幸(有限会社松原産業代表取締役)</p>	
会社紹介		<p>地元の産業を盛り上げたいという想いを強く持つ久留米・筑後地域のものづくり企業の若手が集まり、当時まだ挑戦する企業が少なかった「宇宙開発」で新しいビジネスチャンスの可能性を求めて生まれたのがNPO法人「円陣スペースエンジニアリングチーム(e-SET)」です。2009年から九州大学等の衛星開発プロジェクトに参加しながら着実に宇宙に通用する技術を磨き続けているQPS研究所の小型レーダー衛星の開発に欠かせないトップエンジニア集団です。</p>